

鳥取 YEG 通信



発行：平成29年3月15日
鳥取商工会議所青年部
広報情報発信委員会

鳥取商工会議所青年部通信

3

March 2017

■平成28年度 会長あいさつ



鳥取商工会議所青年部
会長 牧浦 健泰
株式会社 牧浦商店

3月に入り、いよいよ冬にも終わりを告げて、本格的に春の訪れが感じられる時期となりました。昼と夜が同じ長さになり、太陽が真東から昇り、真西に沈む「春分」を間もなく迎え、暑さ寒さも彼岸まで「言われる通り」、だんだん過ごしやす季節になってまいります。

さて、2月の定例会では青年経済人としての「礼儀やマナー」「立ち居振る舞い」、また「組織としての在り方」を学ぶため、会員数名が各担当講師となって委員会別対抗、クイズ形式による参加型の内容となりました。また、特別講師に第20代会長・荒川恵氏のご息女である桜帆ゆかりさん(元宝塚歌劇団花組)をお迎えし、宝塚音楽学校時代の厳しい躰(しつ)の話や、歌を披露いただきました。「マナー例会」では、ビジネスシーンや会食、冠婚葬祭等の具体的な例題を取り上げ、会員間でお互いに日頃の所作や会話を確認しました。人間の慣れは恐ろしく、日常の自分の行動が正しいかと思いがちです。この例会を開催したことにより、気付かされたこと、再確認できた事例が多数ありました。設問を作成された会員の皆さんのマナーも今後、注視して見ていきたいと思います。

よくな雪下の中、屋外で開催された大懇親会では全国の会員が熱い心で繋がり、北の大地で良い思い出をつくりました。

3月8日には、会場をニューオータワ鳥取に移して今年度最後の例会を開催し、井口善博君、春名英介君、谷本暢正君を送り出しました。卒会の皆さんから温かいメッセージをいただき、また現会員からも熱いエールが送られました。3名の皆さまの今後のご活躍を心より祈念いたします。

本年度の結びにあたり、私事になりますが、オハマ大統領と同じく「Obama」してきた私にも任期がまいりました。「Obama」には「Obama」「Obama」が必要と常に意識し、何が何でもやり遂げようという強い気持ちを持って諦めずに行動し、成功するまで挑戦し続ける1年でありました。一方で理事、会員、事務局が御膳立て、設営した舞台の上で、下手な芝居と踊りを演じたのではないかと内心自責の念にかられる思いも多々あります。

偶然にも私の生年1970年に「発行された」が「おもむきのジョナサン」を書いたりチャード・バックが「夢を与えられる時には必ず実現する力も与えられる。しかし、そのためには努力しなければならぬ」と書かれていたと言えぬ人生を送りたい」と書かれていた。私にとりましてこの会長職の1年は大きな夢を描き、奮闘しつつ、エキサイティングな、チャレンジングな、素晴らしい人生の一区切りとなりました。今年度の取り組みが会員の皆さんに、鳥取の街に「Y・勇氣」「E・笑顔」「G・元気」を大きく発信できたか否かはわかりませんが近い将来、大きな花が咲くことを信じております。

4月より県連会長として微力ながら頑張ります。また、全県下で鳥取YEG発「星取県構想」を国内外まで発信してまいりますので、引き続きご声援よろしくお願い致します。今後、新理事の下、青年部の良き伝統と精神を受け継ぎつつ、鳥取商工会議所青年部がより良く成ることを祈念したいと存じます。

この有意義な1年間を与えてくださるご会長、関係各位の皆さまに心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。

2月例会

日時 平成29年2月8日(水) 19:00~21:15
場所 鳥取商工会議所5F会議室

例年の2月例会は、スライドを使用した委員会報告が通例でしたが、今年度は総務委員会の主幹により、参加型例会「礼儀・マナー」講習会を開催しました。

スベシャルゲストにお越しいただいた鳥取YEG20代会長・荒川恵O Bより、「今年度の鳥取YEGの活動は本当に素晴らしい。礼儀・マナーを重んじ、人としても立派に成長してほしい」とのお言葉をいただきました。さらにサプライズゲストには、荒川OBのご令嬢・元タカラジェンヌの桜帆ゆかりさんが登場。宝塚音楽学校、宝塚歌劇団時代の礼儀・マナーに関する苦労話と2曲の歌を披露していただきました。その凛とした佇まいと美声・声量に終始圧倒されました。

ゲスト退場の後、委員会対抗による講習会がスタート。「敬語」「クレーム処理」「葬儀」「結婚式のスピーチ」「飲食」「お辞儀」の6テーマで、総務委員会メンバーが講師となり、1時限目から6時限目までの授業・クイズ形式で行われました。名回答・珍回答ありで大いに盛り上がりました。知っているようで知らない事、再確認した事など数多くあり、楽しく礼儀・マナーが学べました。結果は、最下位が地域資源活性化委員会、準優勝が未来づくり創造委員会、優勝は広報情報発信委員会でした。最下位は講義で学んだお詫び時のお辞儀の披露、準優勝と優勝委員会には賞品が授与されました。

「例年通り」という流れを変え、新しい試みにも積極的にチャレンジし、アイデアと工夫に富み、企画・運営ともに大変勉強になった例会でした。



サプライズゲストの桜帆ゆかりさん

交代会員



小泉 卓也 君
(こいずみ たくや)

事業所名 日ノ丸観光ホテルニューオータワ鳥取
所属委員会 YEGコミュニケーション委員会

委員 長 所 感



総務委員会

委員長 森下 大輔

総務委員長を打診された時は、総務委員会経験もほぼないに等しい自分がこの大役を引き受けることで組織に迷惑をかけるのでは、と正直戸惑いました。ただ、任務を終了した今言えることは引き受けて良かった、このような機会を与えて頂いたことは幸せだったと感謝の気持ちでいっぱいです。また、優秀な委員会メンバーに恵まれたことも活動に対する原動力となりました。

本年度は例会運営一つにしても、例年とは違う新しいことに常に向き合わせて頂き、物事をさまざまな角度から見ることができました。更に総務委員会では全体を見る目を養うことができたし、数多くのメンバーと関わることで、いろいろな考え方やアドバイスを直接受けることができたことも大きな財産となりました。一年間本当にありがとうございました。

総務委員会最高!!



YEGコミュニケーション委員会
 委員長 大深 仁恵

平成28年度は盛りだくさんの事業を企画運営させて頂きました。

4月に「因幡千本桜お花見の会」、5月例会では「会議所の利用方法等の勉強会」、7月には「しゃんしゃん祭り」、11月にはオープン委員会を「ビジネス交流会」として開催。そして3月の本年度最後の事業、会員交流事業として「YEG運動会」を開催しました。

全ての事業を振り返り、委員会メンバーとの連携がしっかりと取れたこと、そして新しい事業を快く承認して下さいました会長をはじめ理事の皆さまに感謝の気持ちを伝えたいと思います。ありがとうございました。



未来づくり創造委員会
 委員長 嶋田 耕治

早いもので委員長になり1年が過ぎようとしています。

商工会議所青年部に入会して3年目でしたが、牧浦会長に推薦され未来づくり創造委員会の委員長となりました。最初の頃は委員会の進行、当委員会のミッションの実現など右往左往しながら悪戦苦闘していましたが、もちろん理事の経験もないので、諸先輩の方たちにいる委員会の進行に緊張し悩んでいた中、思い切つてYEGコミュニケーション委員会の見学に行き、進め方や雰囲気づくり等大変勉強させてもらったことが印象に残っています。

委員長を務めるにあたり、この1年で自身の足りない所や、直すべきところが浮き彫りになり、戸惑う反面、良い経験をさせていたのだと思います。

あと少し残っていますが、精いっぱい頑張らせていただきますのでよろしくお願います。



地域資源活性化委員会
 委員長 野田 幸洋

この1年間、地域資源とは何か？活性化とは何か？委員会メンバーと共に考え、議論し、行動し、時には飲談してきました。深く考えれば考えるほど悩み、考えれば考えるほど鳥取への愛が増していききました。又、年度途中から開始した「星取県」発信事業が想像以上のスピードで拡がり、大きな手応えを感じました。「星取県」発信事業は委員会メンバーの枠を越え、会長をはじめ多くの方に協力していただきました。皆さんがアイデア豊富で楽しいメンバーであり多くの刺激を受けました。初めての委員長を支えていただいた皆さまに感謝いたします。この濃密な1年の経験を今後の青年部活動に生かしたいと思っております。皆さまありがとうございました！



ビジネススキル向上委員会
 委員長 持田 高洋

当委員会は「鳥取YEG会員の学びに貢献する」を活動目的に掲げ、委員が持つ専門知識を会全体に広めるべく、委員が講師となるオープン委員会を年度を通して企画した。

「銀行マンの財務会計講座」、「弁護士による法律講座」、「証券マンの資産形成講座」、「ソムリエによるワイン講座」など、さまざまなテーマで開催したオープン委員会には、他の委員会からも大勢の方々にご参加頂いた。

当委員会の活動が、鳥取YEG会員の学びに少しでも貢献できたのであれば幸いです。

最後に、1年間共に楽しく活動した素敵な委員会メンバーに感謝申し上げます。



広報情報発信委員会
 委員長 安田 道人

当委員会は1年間を通じてYEG通信の編集・作成を手掛けました。記事の作成や編集をメンバーで分担して取り組み、YEG通信作成マニュアルを整備しました。ホームページの管理運営では、ページの拡充に加え、新たにフェイスブックページを立ち上げました。担当の12月例会では、地元ゆゆるキャラを集めたゲームなど、新たな試みで会を盛り上げました。

1年を共に過ごした委員会メンバーの皆さんに支えられて、最後までやり抜くことができました。心より感謝申し上げます。



広報情報発信
 委員会メンバー

- | | |
|--------|-------|
| 杉内 勝成 | 谷川 元気 |
| 安田 道人 | 谷口 里修 |
| 糸原 修 | 常村 津志 |
| 富田 光政 | 中村 壱賢 |
| 山本 有希 | 西村 昌一 |
| 石原 康司 | 浜本 昌一 |
| 植田 英樹 | 水本 一 |
| 恩田 奈津江 | 山本 優太 |
| 清田 義宏 | 米山 聡 |
| 田中美香世 | 渡邊 哲朗 |

新入会員



松島 新太郎 君
 (まつしま しんたろう)
 事業所名 (南)松島工芸社
 所属委員会 総務委員会

一年間ご愛読
 有難うございました。